

# 苦小牧聖ルカ幼稚園 関係者 評価表

評価年月日 2024年 月 日 評価者ご芳名 ( 古川義則 )

評価項目	評価(本園の行った自己評価の内容についてご意見、ご感想を自由にご記述ください。)
園長の自己評価について	<p>教会付属幼稚園の園長として、日々ご尽力されていることに感謝します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「地域に開かれる施設」を具体化されていくことを期待します。</li><li>・昨今の災害から危機管理のあり方について、十分検討されてください。</li><li>・職員の資質向上の取り組みについて、研修機会も含めてさらなる向上を期待します。</li></ul>
教職員の自己評価について	<p>日々の保育に精一杯取り組んでいることが伝わってきます。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・年齢に合った保育について、現在の実践が職員間の共通理解になっているか、十分検証してみる必要があります。</li><li>・保護者への対応について、どのような時でも説明責任があります。ただ説明は「言葉」と「距離」がとても大切なように思います。一人一人の保護者に合った言葉、距離をよりいっそう磨いていただければと思います。</li><li>・研修希望がありますが、十分ではないようです。人の配置がとても大変ですが、ネット環境を利用して少しでも機会が増えることを望みます。</li></ul>
保護者のアンケート結果について	<p>概ね大きな問題はないように見受けられます。しかし普段の保育を見たいという意見が昨年からもあったようです。また声として届いていない、小さな声もあるかもしれません。ていねいに声を拾い上げていく方法等、まだ改善の余地があるかもしれませんので、検討をされたらよいかと思えます。</p>
<p><b>本園の行った自己評価について、上記以外のご意見、ご感想がありましたらご記述ください。</b></p> <p>幼児の感性を育むとは、教職員の感性も豊かでなければなりません。職員も感性を常に磨いていく努力、また人との関係性を良好にとるための対人援助技術を不断に磨いていくことを期待します。また経験にとらわれることなく想像力を豊かにして、新しいことを創造していく勇氣を大切にしていきたいと思えます。</p>	

ご協力ありがとうございました。いただいたご意見、ご感想を本園の今後のために有効に活用させていただきます。